



2025(令和7)年 9月9日(火)例会(第2952回)報告(晴) No.2780

出席率 …… 33/42 75.00% 第2950回補正出席率 …… 39/45 86.67%

欠席者 安藤、岡田、喜多村、中村、浜田(一)、福嶋、堀田、松井、三村、村山、山田

メイクアップ(夜話集会9/8~10) 24名

出席免除 足立、岡空、藤瀬、増谷、渡辺(昇)

◆会長時間 山崎慎也 会長

「おもてなし」の語源は「表裏なし」で、裏表なく誠実な心で相手に接することと言われています。単なる接客やサービスと違うのは「見返りを求めない心」や「相手を思いやる心」が根底にあるからです。

来月は、同じ奉仕の理念を共有する「仲間」友好クラブ・東京調布RCの皆様をお迎えします。心からの交流を大切に重ねることで互いの友情はより深くなるものと考えます。当日は出来る限り多くのメンバーで、笑顔でお迎えし、友情を深め、この機会に地域の魅力を伝え、学び合う場にして参りましょう。その先に、新しいつながりと可能性が広がるものと思います。

◆バスト会長時間 小林 哲 2013-14年度会長

私の会長年度で一番の大仕事は、クラブからガバナーとして庄司さんの輩出を決めた事でした。何人かの会員で、何度も庄司さんの説得に当たった事を思い出します。また、黒田親睦委員長尽力で「日帰りバス旅行」も実施。家族も参加して楽しい旅行になりました。また企画しても良いのではないかと思います。

◆幹事報告 定秀陽介 幹事

◎元・RI会長エレクト「サング氏計報」新・RI会長エレクト「パバラ氏改選報告」 ◎9/16、23: 休会、9/30: 職場訪問

◆理事会報告 定秀陽介 幹事

【議題】①マスコミ懇談会報告[審議]→承認 ②少年ナイター[審議]→承認 ③東京調布RC合同夜間例会事業案[協議]→食事内容・料金等を親睦委員会で再検討 ④ポリオ根絶広報ライド事業案[審議]→承認…10/4(土)ライド一行の出迎え ⑤地区大会表彰クラブビルダー賞[審議]→北国会員の推薦を承認 【その他】台北国際大会(2026年6月13日~17日)…参加者を募る

9月誕生日祝い

2日 三輪昌輝
4日 島谷一憲
25日 小坂勇次

各会員



三輪会員



島谷会員



小坂会員

9月創立記念日祝い

1日 三輪昌輝
11日 酒井 英
21日 黒田 耕

各会員



三輪会員



酒井(英)会員



黒田会員

◆委員会報告

◎R財団委員会…松本 正 委員長

— スマイルBOX —

◎誕生祝 小坂、島谷、三輪 ◎出席表彰 三輪 ◎創立祝 黒田、酒井(英)、三輪 ◎上田様をお迎えして。卓話、楽しみにしています。山崎、門脇、小藤、佐藤、谷田、赫、中田、北國、友森、鷺澤 ◎今週は夜話集会週間です。楽しんでください。川田 ◎昨夜の夜話集会、楽しかったです。お疲れ様でした。酒井(博)、庄司 ◎鳥取県美術展で県展賞を取ることができました 木村 ◎木村さん、おめでとうございます！ 泉 ◎3人目&ハーフ(ウルグアイ)の孫の記念に 高橋 ◎合わせて大枚、スマイル致しました。三輪 ◎スマイルに協力 大平、清水、浜田(貴)、平岡、松本(勝) 今年度計 186,000円(31.00%/目標60万円)

10/4(土)10:20~「ポリオ根絶広報ライド」歓迎セレモニー。みなとテラス前庭で実施。ご協力よろしくお願いします。

◎職業奉仕委員会…三輪昌輝 委員長

9/30(火)「職場訪問例会」食事と例会…三光/見学…境港エネルギーパワーで行います。ご参加をお願いします。

◎社会奉仕委員会…中田耕治 委員

11/2(日)「指談お話し会&WS」みなとテラスにて開催。地区補助金事業。当日の参加・協力をよろしくお願いします。

◎定秀陽介 会員

10/11(土)「美保関セキノイチ」開催。奉納ライブや歴史的建造物の公開等、美保関の魅力をお楽しみ下さい。

◎木村正明 会員

鳥取県美術展で県展賞を受賞できました。皆様からの御祝いメッセージ、ありがとうございます。10/11(土)~19(日)米子市美術館にて県展開催。ご覧ください。

◎「ロータリーの友9月号」紹介…谷田真基 雑誌・広報委員

— プログラム — 「フードバリアフリー社会を目指して」—

(株)Food Marico 代表取締役社長 上田まり子 氏

島根県雲南市出身で、現在はバリアフリー料理研究家として、特に食物アレルギーや宗教に基づいた料理の研究を行っています。広島修道大学や松江の専門学校で講師も務め、松江ヤングリーダーズロータリー衛星クラブにも所属しております。最近講師のご依頼を頂くこともあり、大勢の方の前で話す機会を得て貴重な経験をさせていただきました。



食物アレルギーを持つ家族の状況を考えると、アレルギーを持つ子ども達が自身の好きな食べ物を一生食べられないという状況を想像することは難しくありません。私の子ども達は重度のアレルギーがあってアナフィラキシーショックを経験することも多く、家族の日常生活にも大きな影響を与えています。私は食物アレルギーに関する支援の重要性を感じ、日本政策投資銀行のコンテストで評価を受けるなどし、地域の産業育成に貢献しようとしています。社会課題に取り組む中で、島根銀行の地域クラウド交流会での優勝や、味覚の授業を通じて食育の重要性を広めています。

また、食物アレルギー対応の食品開発にも力を入れ、さまざまな企業とのコラボレーションを進めています。フランスの食文化を広める活動も行っており、毎年多くの子どもたちが味覚授業を受けています。子どもたちが五感を使って食べ物を楽しむことができる環境を整えるため、さまざまな食育活動を行っています。私たちの取り組みは、地域社会の課題に応えるためのものであり、持続可能な食文化を育むために努めています。

最後に、私は社会を変えるために活動を続け、法人化を進めることによって企業との連携を強化し、地域社会の食育推進に寄与することを目指しています。皆様のご理解やご協力を仰ぎつつ、今後もこの活動を推進していきたいと思っています。

今回(9月30日)プログラム

「職場訪問例会」

三光/境港エネルギーパワー

次回(10月7日)プログラム

「地区大会報告」

地区大会参加会員